



「先生方を支える高P連」で ありたい

北海道高等学校PTA連合会
会長 村井 為敦

この度、会長に再任されました村井為敦です。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

私たち道高P連は、本会が主催する諸事業や関係機関との連携を通じて、次世代を担う高校生一人ひとりの健全な成長と、生涯学習社会におけるPTA会員の資質能力の向上を目的に活動しています。

今年度は4年ぶりに、参集型による全道大会を小樽市で開催することができました。コロナ禍をとおして、私たちは「対話」の大切さを痛感したところですが、大会2日目の分科会において、皆様方の熱心な対話する姿に心を打たれました。ご家庭を応援し、先生方を支えることが本会の使命であり、そのことが、子どもたちの支援につながるものと信じております。

今後とも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

この「会報第6号」に合わせて、本会のホームページにもアクセスしていただき、道高P連、支部、単Pの活動等の情報をご活用いただければ幸いです。

令和5年度の事業計画概要

総会

6月9日（金）小樽市 グランドパーク小樽

高等学校教育振興対策事業

7月7日（金）北海道教育委員会教育長及び高校教育関係部局との懇談

健全育成事業

高校生と語るつどい

石狩、道南、空知、十勝、北見、釧路、根室、留萌の8支部で開催予定

「高校生ICT Conferance 2023 in 北海道」への協力

研修事業

第72回北海道高等学校PTA連合会大会後志大会

6月9日（金）開会式、講演（小樽市 グランドパーク小樽）

6月10日（土）4分科会（小樽市内高校他）

社会教育振興事業 数支部で開催予定

進路対策事業

経済団体への新規高卒予定者の雇用確保、キャリア教育に関する協力要請

調査広報事業

ホームページによる情報発信、高P連会報第6号発行

顕彰事業

功績団体表彰、功績者表彰、優良PTA会報紙表彰、退任PTA会長への感謝状の贈呈



道高P連会報

第6号

令和5年8月20日

北海道高等学校PTA連合会
〒060-0005
札幌市中央区
北5条西6丁目1番
第二道通ビル
Tel 011(232)0007
Fax 011(232)0006

第73回北海道高等学校PTA連合会大会北見大会

期 日 令和6年6月8日（土）・9日（日）

主管支部 北見支部

会 場 北見市内

主管校 北海道北見北斗高等学校

令和5年度 第72回後志大会

今年度の全道大会(後志大会)はコロナ禍による中止やオンライン開催を経て4年ぶりに参集型での開催となりました。後志支部の主管の下、1日目に開会式、講演、2日目に分科会が実施されました。分科会は従来とは異なり、小グループに分かれての自由な意見交換が行われました。

600余名の全道から集まった会員の皆様方にとって、普段なかなかできない他校の会員との交流が深められたのではないかと思います。

開催日 令和5年6月9日(金)10日(土)
会場 本会場：グランドパーク小樽
分科会：小樽未来創造高等学校 小樽桜陽高等学校
小樽水産高等学校 小樽市民センター
主管支部 後志支部
(主管校 北海道倶知安高等学校)

【大会主題】

新時代をひらく若者を共に支えよう
～ 本音の語らいから生まれるPTAの活力 ～

【大会メッセージ】

～学校、家庭、地域との連携のもと～
北海道の大地で、世界を意識し、自らの夢に挑戦をし、共に支え合う
こどもたちの育成

< 開会式 >

開式の言葉に始まり、道高P連村井為敦会長の主催者挨拶がありました。続いて、本大会の準備運営に早くから取り組まれてきた森禎樹大会実行委員長

の挨拶、さらに全国高等学校PTA連合会山田博章会長から挨拶がありました。続いて、功績団体表彰、功績者、優良PTA会報(岩見沢西高校、礼文高校)の表彰及び感謝状の贈呈が行われ、それぞれの代表に表彰状と感謝状が授与

されました。その後、ご来賓の北海道教育庁教育指導監柴田享様、北海道高等学校長協会

会長宮澤一様、小樽市長迫俊哉様よりご祝辞をいただきました。

最後に村井会長が午前中に行われた総会で承認された新役員の紹介を行い、終了しました。



< 講演 >

演題 「漫画と絵本で描いた“食ること、生きること”」

講師 漫画家 魚戸おさむ氏

魚戸氏はドラマにもなった『家裁の人』をはじめ、漫画や絵本の著作を多数発表しています。

今回は自身が経験し、感じてきた「食」についての思いをパワーポイントを用いながら平易な言葉で語られました。面白さの中にも深く考えさせられる内容で、参加者が笑いとともにも涙ぐむ場面もありました。

今後も心に残る作品を発表していただき、さらなるご活躍を期待したいと思います。



< 第1分科会 >

第1分科会は小樽未来創造高校を会場に「ポストコロナのPTA活動の活性化および課題について」というテーマで開催されました。北岸睦旭川東高校PTA会長からの講話の後、渡辺泰央小樽未来創造高校PTA会長をファシリテーターとして10グループに分かれ、熱心な討議がされました。

コロナ禍で工夫したPTA活動の取組や課題、活性化に向けての方策等について意見が出され、コロナ禍で得た経験や工夫をこれからの活動の糧にしていくことが大事であると最終的にまとめられました。



< 第2分科会 >



第2分科会では、小樽桜陽高校を会場に「社会の変化に伴う校則の在り方について」をテーマに活発な意見交換がされました。

宮澤知前小樽市立菁園中学校長の講話の後、高橋憲司前道高P連副会長がファシリテーターとしてテーマに沿って進められました。いくつかのグループから「校則に限らず、学校、保護者、地域が率直に語り合える場がほしいですね」という意見もあり、少人数でじっくり対話が出来た充実感が参加者皆さんの表情に現れていました。

< 第3分科会 >

第3分科会では「学校、地域、PTAが協働した高校の魅力化発信について」をテーマに小樽水産高校で開催されました。鈴木秀夫倶知安農業高校PTA会長が講話で具体的な地域との連携の例について話をされ、ファシリテーターの刈屋正人寿都高等学校長がテーマを絞り、話がしやすいように具体例等を提示しながら、進められました。地域での実践例や課題について、相互に質問を交えながら展開されました。



< 第4分科会 >



第4分科会は小樽市民センターで、「大人(保護者、地域の人々)と子どもの望ましいコミュニケーションについて」をテーマに討議がされました。講話は笹谷純代元小樽潮陵高校PTA会長が、ファシリテーターは加澤雅裕北海道情報大学特任講師が務められました。子育ての具体例を交えた親子間のコミュニケーションについての講話には会場からいくつかの意見や質問が出されました。

コミュニケーションの大切さやコミュニケーション能力の育て方等について、各グループで、日頃感じていることや困難さについて、様々な意見が出され、共感し、また参考になったとの感想も多く聞かれました。

令和5年 第72回全国高等学校PTA連合会大会宮城大会

今年の全国大会は、昨年に引き続き現地集合参加型とオンライン参加型のハイブリッド形式での開催となりました。

8月24日(木)に分科会を開催し、25日(金)に全体会、記念講演等を行いました。

全体会はライブで、分科会は9月4日(月)から12月8日(金)まで配信されます。

現地参加申込をされたPTA・学校も大会ホームページから

ID・PWによりログインし、オンライン視聴が出来ます。

大会の詳細は、宮城大会のホームページを参照してください。

宮城大会HP <https://miyagi-2023pta.com/>



文部科学大臣表彰

第72回全国高等学校PTA連合会大会2023宮城大会において表彰されました。

令和5年度PTA活動振興功労者表彰

新井田 寛 氏 (北海道高等学校PTA連合会元会長・札幌月寒)
 海 東 剛 哲 氏 (北海道高等学校PTA連合会前会長・留萌)
 山 本 美 加 氏 (北海道高等学校PTA連合会元副会長・札幌北陵)
 山 木 傑 氏 (北海道高等学校PTA連合会元副会長・滝川西)

令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰

北海道旭川東高等学校PTA

令和5年度 北海道高等学校PTA連合会総会

コロナ禍でオンライン開催等が続いていましたが今年度は4年ぶりに参集しての開催となりました。代議員総数46名のうち出席者は37名(出席者とされる委任状提出者4名を含む)、欠席者は9名で、出席者が総会成立要件である3分の2の31名を超えており、総会の成立を確認しました。

村井為敦会長の開会挨拶の後、議長に堀井久志代議員(小樽潮陵高校PTA会長)、議事録署名人に街道美恵代議員(札幌東高校PTA会長)及び木幡かおる代議員(旭川北高校校長)を選出し議事に入りました。

議案

第1号議案 「令和4年度事業報告・収支決算報告」

4年度の会務と事業概要、一般会計及び特別会計決算報告及び会計監査報告に基づく提案を承認しました。

第2号議案 「令和5年度役員を選任」

役員選考委員会から推薦された令和5年度役員候補(会長、副会長5名、監事3名)の選任が承認されました。

第3号議案 「令和5年度事業計画・収支予算」

5年度の事業計画及び一般会計予算案、各特別会計予算案の提案を承認しました。

報告

次年度以降の道高P連総会・全道大会主管支部について報告されました。

令和5年度 北海道高等学校 PTA連合会 役員名簿

役職名	氏名	所属	所属校等
会長	村井 為敦	旭川支部	旭川 東
副会長	金井 祥	石狩支部	札幌 西陵
副会長	海老田憲人	石狩支部	札幌 新川
副会長	辻 麻紀	石狩支部	江 別
副会長	堀川 貴庸	十勝支部	帯広南商業
副会長	宮澤 卓	校長協会	札幌 内
監事	遠藤 一	日高支部	釧路 南
監事	森下 亮	釧路支部	釧路 工業
監事	野尻 敦子	石狩支部	札幌国際情報
顧問	海東 剛哲	留萌支部	留 萌
常任理事	佐藤 正宗	石狩支部	札幌 白陵
常任理事	小松 陽一	石狩支部	札幌 大通
理事	柏倉 正	道南支部	函館 工業
理事	高田 直紀	後志支部	倶知 安
常任理事	雨池 工盛	空知支部	岩見 沢 西
理事	中村 文彦	旭川支部	旭川 北
理事	我妻 明	留萌支部	留 萌
理事	稲垣 秀一	名寄支部	士別 翔雲
理事	山野下結衣	北見支部	北見 北斗
理事	今井 宏昌	十勝支部	帯広 工業
理事	森 圭一郎	釧路支部	釧路 工業
理事	西垣 努	根室支部	中 標 津
常任理事	山端 敬史	胆振支部	苫小 牧 南
理事	三好 直樹	日高支部	浦 河
理事	郡司 慶次	校長協会	旭川 東
理事	遠藤 孝一	校長協会	札幌 白陵
理事	池田 吉利	校長協会	札幌 大通
理事	藤井 一志	校長協会	札幌 東
理事	吉野 光	校長協会	札幌 北陵
理事	渡辺 晃史	校長協会	千歳 北陽
理事	渡辺 淳一	校長協会	岩見 沢 東
常任理事	成田 豪	教頭・副校長会	石狩 翔陽
常任理事	岩間 淳	公立学校事務長会	有 朋

令和5年度 収支予算書

一般会計

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	18,495,000	19,100,000	△ 605,000
補助金等収入	281,850	281,000	850
雑収入	650	700	△ 50
他会計からの繰入金収入	12,003,500	10,005,300	1,998,200
事業活動収入計	30,781,000	29,387,000	1,394,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	15,800,000	14,670,000	1,130,000
広報活動事業費	1,580,000	1,450,000	130,000
高校生と語るつどい事業費	3,850,000	4,000,000	△ 150,000
社会教育活動振興事業費	950,000	950,000	0
健全育成活動事業費	3,850,000	3,650,000	200,000
研修事業費	1,950,000	0	1,950,000
委員会活動事業費	100,000	100,000	0
地区助成事業費	800,000	800,000	0
表彰事業費	920,000	720,000	200,000
大会助成事業費	1,800,000	3,000,000	△ 1,200,000
管理費支出	23,340,000	20,890,000	2,450,000
給料手当支出	4,300,000	4,100,000	200,000
福利厚生費支出	720,000	700,000	20,000
理事会議費	3,250,000	2,950,000	300,000
支部事務局長会議費	0	0	0
旅費交通費支出	4,000,000	3,000,000	1,000,000
通信運搬費	1,900,000	1,600,000	300,000
消耗品費支出	1,000,000	800,000	200,000
修繕費支出	200,000	200,000	0
印刷製本費支出	500,000	400,000	100,000
光熱水料費支出	250,000	200,000	50,000
賃借料支出	2,700,000	2,700,000	0
負担金支出	3,820,000	3,740,000	80,000
雑支出	700,000	500,000	200,000
他会計への繰出金支出	70,000	150,000	△ 80,000
事業活動支出計	39,210,000	35,710,000	3,500,000
事業活動収支差額	△ 8,429,000	△ 6,323,000	△ 2,106,000
II 予備費支出			
予備費支出	338,008	286,691	51,317
当期収支差額	△ 8,767,008	△ 6,609,691	△ 2,157,317
前期繰越収支差額	10,467,008	10,109,691	357,317
次期繰越収支差額	1,700,000	3,500,000	△ 1,800,000